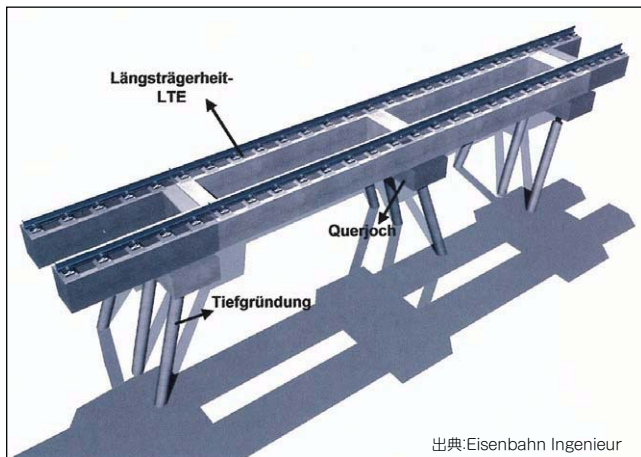


### 軌道 新スラブ軌道NFF

原題：Die Neue Feste Fahrbahn "System NFF"  
誌名：Eisenbahn Ingenieur Vol.63 No.12 (2012-12) p41-44

2008年以來実施されてきた試験軌道における調査分析を経て、2010年12月にドイツ・連邦鉄道庁(EBA)は、新スラブ軌道NFFの採用を決定した。NFFは、橋梁に類似した機構で基礎支柱杭を介して、軌道からの荷重を地盤に伝達するもので、軟弱地盤における地盤改良工事の省略などで、経済効果や工期短縮効果が期待される。

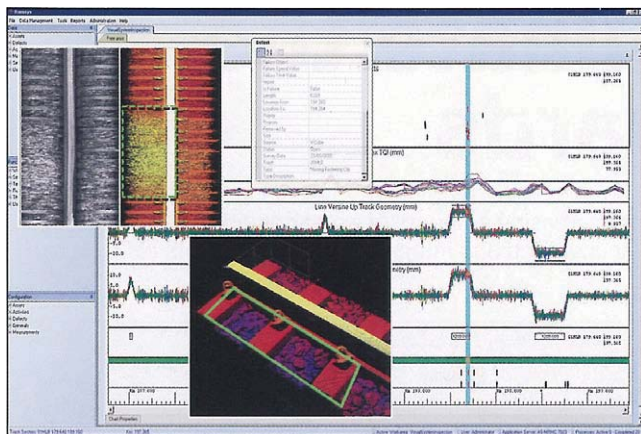


縦桁、横梁、基礎支柱杭を有するNFF  
出典:Eisenbahn Ingenieur

### 軌道 大量の測定データを保守業務に活かす時

原題：Time to eliminate the data graveyards  
誌名：Railway Gazette International Vol.168 No.12 (2012-12) p29-32

軌道や車両に関する測定データを保守業務に有効活用することは、長年の懸案事項である。通常、測定データは安全性のチェックに使われるが、その後、再び使われることはごくまれである。測定データには、多くの有用な情報が含まれている。近年の革新的な自動計測で得られた大量の優良データは、状態監視に基づいた保守管理や計画業務などにも役立つことができる。



測定結果例ーバラストと軌道変位  
出典：Railway Gazette International

### 輸送 パリのトラム1, 2, 3号線がそれぞれ延長開業

原題：1,2,3 grow!  
誌名：Railway Gazette International Vol.169 No.1 (2013-1) p48-52

フランスの首都のライトレールの発展が続いている。環状線を構成する1号線、2号線、3号線が次々と延伸され、2020年までに残りの路線も開業し、プロジェクトが達成される予定である。この中にはトラムだけでなく鉄道線と直通運転するトラムトレインの路線も含まれる。路線延長に対応するため、RATP(パリ運輸公社)は過去3年に100両以上の車両を発注した。



12月15日にT3a線はPorte de Vincennesまで延伸された。  
出典：Railway Gazette International

### 情報 CPTM(サンパウロ都市圏鉄道会社)はCBTC(コミュニケーションベースの列車制御)化を進めている

原題：CPTM goes CBTC  
誌名：Railway Gazette International Vol.169 No.1 (2013-1) p44-47

ブラジル・サンパウロの最も混んでいる通勤線CPTMでは、コミュニケーションベースの列車制御システムを設備する複雑なプロジェクトが進んでいる。11月には装置はすべて設備され、試験が終わるが、現在のリレー連動からの最終の切り替えは、CPTM統合運転制御センターの新しい通信インターフェースの承認を待って行われる。



左：メンテナンスのために引き出された車上装置のラック  
右：CBTC DMI(ディスプレイ)の表示は実速度、最大速度、目標速度を示す  
出典：Railway Gazette International

WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄訳を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーに紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。  
⇒新案内、バックナンバーは総研HP(www.rtri.or.jp)をご覧ください。  
⇒問合せ先(研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.or.jp